

2014-4-2

ふじさわ・九条の会ニュース

NO36



発行人 ふじさわ九条の会 事務局長 島田啓子 0466-34-5843

<http://hws2.spaaqs.ne.jp/fujisawa9jo/>

mail:mk-muran@cityfujisawa.ne.jp(ニュース担当)

「秘密保護法廃止をめざす藤沢の会」



1. 24国会包囲3000人ヒューマンチェーン



全国ネットワーク 記者会見



2. 11「藤沢の会」発足キックオフ集会



3. 22自民党の反論に再反論する学習会

①、昨年12月秘密保護法が強行採決されましたが、廃止を求める全国の運動に呼応し、藤沢でも1月13日「秘密保護法の廃止をめざす藤沢の会」を、賛同者141名で結成しました。

②、1月24日には全国ネットワーク主催で開かれた秘密保護法廃止を目指す国会包囲ヒューマンチェーン行動に「藤沢の会」ものぼり旗をもって16名参加しました。また当日、参議院議員会館で開かれた院内集会(6名参加)では、

当会からも全体集会・記者会見で発言しました。

③、2月11日には、藤沢の秘密保護法に反対する組織を市民に知らせるキックオフ集会をサンパール広場で開催しました。(73名参加)

④、3月22日には、山下幸夫弁護士を招き、自民党の秘密保護法マスコミ反論に再反論する学習会を開きました。(47名参加)

⑤、秘密保護法廃止を求める国会請願署名は、3月末で藤沢から1450筆を送りました。

安倍内閣の 危険な暴走を止めよう

自民党は民意を反映しない最悪の選挙制度（小選挙区制度）のもとで、国会で過半数をしめました。そして、数にものをいわせて、第二次安倍内閣は以下の通り、次々と危険な法律や制度をつくり、憲法を空洞化し、海外で戦争のできる国にしようと突き進んでいます。

- ①、「集团的自衛権行使容認」これは日本が攻撃されなくても他国と一緒に武力行使ができるように、9条の解釈を変えて戦争できる国にしてしまうもの。安倍氏はこの解釈改憲を進めると、内閣法制局長官を自分の意のままになる人に変えてしまいました。
- ②、これまで「国是」としてきた武器輸出（禁止）三原則を撤廃して武器を輸出できるようにする「防衛装備移転三原則」の閣議決定を進めています。これは、憲法の前文や九条に示された平和主義主義を「死の商人」国家の仲間入りをするのです。
- ③、自衛隊の装備が専守防衛的なものから海外で戦争のできる装備（例えば、水陸両用車両・上陸作戦用の装備へ。）専守防衛に徹した訓練から海外で戦争のできる軍事訓練への移行がすすんでいます。
- ④、NHKの籾井会長がNHKを政府の広報機関化するような発言をして問題になっていますが、安倍内閣はこれを容認しています。
- ⑤、教育委員会制度の見直しが進行。教育委員会のなかにおける教育長の権限を強め、その教育長は行政府の長が任命するというもの。これは「政治的教育現場への介入」につながる危険な制度です。
- ⑥、憲法25条を具現化した政策としての社会保障制度から、自助つまり自己責任を中心にした民間保険への移行を進めようとしています。こうしてみると、安倍内閣の政治は日本国憲法に敵対する政策の積み重ねであることがわかります。私は、今、安倍内閣の大きな網に抗して、9条をはじめ、25条など日本国憲法を守る活動をしている人々と手をつなぎ、運動の輪を広げることの必要性を痛感するものです。

(文責 斎藤隆夫)

「秘密保護法反対」の歌 を唄って

辻堂九条バンド 松本和美



秘密保護法の歌は愛知の板谷信彦さんが作られた曲です。「秘密保護法廃止を目指す藤沢の会」のイベントでは、歌詞を辻堂九条バンドバージョンで歌わせてもらっています。

この歌を歌っていると道行く人も振り向いてくれますし、一度は聞いてくれていた小学生3人組からのアンコールがあって、小学生もいっしょに「秘密はいやだ」のところを大きな声で歌ってくれたこともあります。国会大包围のときには、国会前でも歌いました。これからもこの歌をいろんなところで歌って、広げていきたいと思っています。

ー秘密はいやだー

板谷信昭 作詞・作曲

秘密はいやだコール付_板谷作jlook.ss7

♩=120

「善行地域九条の会」発足

松村 芳美



「ふじさわ・九条の会」が九周年を迎えとのこと。コツコツと積み上げられた各地の九条の会の皆さん方のご努力にも敬意を表します。

私ども善行地域九条の会も、1月25日(土)、善行団地・第1集会ホールで発足集会を催すことができました。昨年の8月から発起人5人で、藤沢各地区九条の会の活動や日本国憲法などを学びながら検討を重ね、「九条をまもる」の一点でこの日を迎えました。賛同された方々が数ヶ月で約50人ほどになり、仲間の皆さん方の情熱に感動しています。

予断を許さない政治情勢の中で「何とかしなくては、声を上げ続けなくては・・・」と言う人は日増しに増え続け、声かけを待っています。世の中には、個人、家庭での努力で解決できることと、多くの人が手を取り合い、声を出して行動して解決すべきことがあります。このことは「フクシマ、オキナワ」に通ずる道でもあります。共に学び行動できる会を目指したいとおもいます。

3月18日

辻堂地区で春の一斉チラシ撒き

春一番の風と共に3月18日辻堂地区一斉チラシ撒きをしました。各9条の会から多数参加いただき、総員21名で行いました。なんとチラシ5000枚を目標に取り組みました。このパワーにはビックリです。約2時間弱で2000枚撒き、残りは現地の方々が周辺に配布していただくことになりました。後の交流会の中では様々な話がだされ、賑やかな交流会でした。5000枚の効果はどうだったのでしょうか。



一チラシ撒きの後、辻堂公民館で交流会。なんとうれしいことに、後日、94歳の方から「ポストに入っているチラシを見ました。九条の会に全面的に賛同します」という電話がありました。早速、今回のニュースをお届けすることにしました。(見城次子)

藤沢駅ルミネ・市民ギャラリーで 第2回ふじさわ平和文化展開催



3月25日から30日まで藤沢駅ルミネ・市民ギャラリーにて第2回ふじさわ平和文化展が開かれました。出品者34人、絵画・彫刻・書道・陶芸・写真・絵手紙・詩・短歌などの作品が多数出展されておりました。主催は辻堂文化九条の会、藤沢平和文化展実行委員会、初日の3月25日には、鈴木藤沢市長も見えられ、鑑賞されました。実行委員会の責任者は「今後は毎年開催し、来年は、もっと多くの人に出展してもらい、藤沢の文化の発展に貢献してゆきたい」と抱負を語っていました。(小林)

ふじさわ・九条の会9周年集会

ふじさわ
九条の会
9周年

記念講演

アサビナドさん
青い空合唱団
(藤沢合唱団とてはわり園の子どはち)

ピースパレード

日時 2014年4月26日(土) 13:30
(開場13:00)

場所 藤沢市民会館小ホール

参加費 500円(当日700円)



アサビナドさん
プロフィール

詩人。1967年米国ミネソタ州生まれ。コルゲート大学卒業後、'90年に来日。日本語の詩作、絵本やエッセイ制作、ラジオ、テレビ出演など幅広い活躍。

今年で「ふじさわ・九条の会」も9周年を迎えました。発足時、与党が総選挙で2/3の議席を占め、第1次安部内閣の登場によって改憲の危機が迫りましたが、全国に九条の会が広がる中で、これを阻止しました。しかし、又、国会で多数を占めた第2次安倍内閣によって様々な形での改憲が強行されようとしています。まさに九条の会の出番です。9周年集会への多くの皆さんの参加を呼びかけます。

今年も毎月9の日行動実施

<1月>

1月13日「成人の日」街頭アピール
藤沢駅(南口)で、恒例の”成人の日”にちな



み、メンバー19名の参加で、特製手づくり乗(しおり)600枚を配りました。市民会館での成人式に向かう新成人の皆さんが、喜んで受け取ってくれました。

<2月>

2月9日(9の日行動)藤沢駅南口
雪の中の「9の日行動」参加者11名43年ぶりという大雪の中での行動になりました。幸い雪は止み、暖かな陽射しの下、雪をかきわけ「秘密保護法」の危険性を訴えながら400枚のチラシを1時間余りのうちに配りきりました。

<3月>

3月9日(9の日行動)藤沢駅北口
参加者10名 チラシの数約550枚
今日は、「憲法会議」の作った、『憲法9条をかえなくても「戦争する国」へ暴走する安倍政権』といういいリーフレットを折り込んで配布しました。いつもよりも、幼い子を連れた親子や若い人がよく受け取ってくれました。

<今後の主な日程>

<事務・世話人会・9周年集会・全体集会>

- 4月18日(金) 18:30～ 推進センター
事務局会議
- 4月26日(土) 13:30～ふじさわ・九条の会9周年集会 市民会館小ホール
- 5月9日(金) 18:30～ 推進センター
世話人・事務局合同会議
- 5月17日(土) 10:00～市民会館第2会議室 全体集会
- 6月27日(金) 13:30～推進センター
世話人会

<9の日行動>

- 4月9日(水)、13:30～サンパール広場
- 5月3日(日) 憲法記念日 11:00～ "
- 6月9日(日) 13:30～ "

<その他>

- 4月6日(日) 13:30～秘密保護法藤沢の会宣伝行動 サンパール広場
- 4月8日(火) 18:30～集团的自衛権の解釈変更を許さない大集会
日比谷野外音楽堂